

輸出事業計画

※申請者名：(株)千鳥饅頭総本舗 品目：菓子(ロールクッキー)

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- ・輸出品目である「チロリアン」(ロールクッキー)は製造開始から60周年を迎え、九州での知名度は高く日本国内への販売を拡大中。
今後、海外市場で新たな需要を開拓し、事業の展開・拡大を図りたいと考えている。
- ・現在はアメリカ、中国向けに単発的に一部輸出しているに留まっており、専門商社経由で販売を行っている。
- ・食品衛生基準の厳しいアメリカで、販売できる社内環境及び仕組みを構築し、海外向け販売の基盤を創る。
又、市場規模の大きな伸びが期待できる中国、日本食文化が定着している台湾等、それぞれに特性ある国への展開に向け推進中。

【課題】

- ・FSSC22000の認証取得は国際標準の食品衛生管理基準として広く認知されており、海外事業展開に必須だが、現状では取得できていない。
- ・新たな市場開拓により生まれる需要に対応するため、生産性と生産能力の向上に加え、衛生管理強化に資する設備投資が必要。
- ・ターゲット国それぞれで最適なパートナーと連携し、現地販路・商流を確立する必要がある。

2. 輸出事業計画の取組内容

【製造】

- ・令和5年度にFSSC22000認証取得に向けたコンサルを開始し、令和6年度に取得予定。
- ・設備更新により、生産性の向上・生産能力の向上・衛生管理の強化を行い、ターゲット各国での需要増に対応できる体制を整える。
- ・規制対象となっている国が多い紅麴を含まない商品を、海外向けに実現する。
又、英語の裏面表示を含めた海外向けパッケージの変更へ取り組む。

【販売】

- ・JETROの新輸出大国コンソーシアム対象国に選定されており、輸出専門家と月例会議を実施。
令和5年1月にアメリカ市場の視察を予定。
- ・令和5年末迄にターゲット市場であるアメリカ、中国、香港、台湾において国毎に新規商流を開拓・整備し販売実績を創る。
- ・更に1年サイクルでの現地ニーズの把握、課題抽出、解決のサイクルを実行し、継続的な販売拡大を図っていく。

輸出事業計画

※申請者名：(株)千鳥饅頭総本舗 品目：菓子(ロールクッキー)

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

(株)千鳥饅頭総本舗

Plan

JETROの支援を受け、ターゲット国毎に最適な商社を選別すると共に現地販路を選定。

Do

各国への輸出を実現し具体的な販売を開始。現地店舗での訴求方法も事前検討し実行。

Check

・店舗及び消費者からの商品評価、購買層など各課題について現地からフィードバックを得る。

Action

・販売後の課題検証を踏まえた改善策(商品・商流の両面)の実行。
 ・国毎の市場特性・販売規模に応じ、現地販路の修正及び拡大を実施し事業拡大に繋げる。



連携・支援

JETRO

輸出商流・販路
開拓へのアドバイ
ス



指導・助言

農水省・九州農政局

輸出事業計画・
支援事業活用の
助言・支援



提携

専門商社

国毎に強みのある
専門商社と連携



コンサル

専門コンサル

FSSC22000
認証取得推進

4. 輸出目標額

輸出品目： 菓子(ロールクッキー)	2022年度 (2021/10～2022/9)	2025年度 (2024/10～2025/9)
輸出額(千円)	5,000	300,000
輸出量(t)	1.2	48
輸出先国	アメリカ、中国	アメリカ、中国、香港、台湾
生産量(t)	236	287